

OSAKA MAISHIMA



聖地・舞洲に雨が降った! 12回目の超大祭開催で、晴れ11勝、雨1敗! しかし、雨にも負けず! 満員御礼多謝!!!

大阪・舞洲で、12回目のaf imp.スーパーカーニバルが開催されました!
西日本を代表するスタイルアップカーが大集結し、聖地の超大祭を盛り上げてくれました。
本当にありがとうございます! 雨のち嵐の12回目の超大祭!
雨にも負けないスーパーなクルマたちと濃厚な一日を過ごしました!



↑続々、聖地舞洲に集まる
スペシャルなクルマたち。
朝イチは曇天ときどき小雨
のスタートだった。このま
ま、天気が持てば…



最初は
ゲー!!

↑12回目にして、初の雨。
それもとどき豪雨。雨の
中で、果敢にもジャンケン
大会。みなさま、ありがと
うございました!!

土砂降りでも熱い 聖地舞洲ステージ

ついに、ついに雨に見舞われてしまいました。聖地・大阪でのスーパーカーニバル。過去10年分溜まっていた雨が一気に降り注いだかのような、文字通りの土砂降り。それでも全国から180台オーバーのユーザーカーが集まってくれました。

確かにイベント終了まで原則的には会場から出ることができないことになってはいます。オープニングまでは降ったり止んだりを繰り返して

最後のエンディングまで楽しんでくれたユーザーの皆さんの熱いコメント！「本当に「感謝」以外の言葉を見つけないでください。」

規模も歴史もお台場より上の舞洲だからこそ、集まってくれた皆さんの力の入れようもハンパないものがありました。『目指すトコロ』としてすっかり定着した舞洲。文字通りの晴れ舞台とはなりませんでしたが、それでも超ハイレベルな輸入車がギッシリと並んだ光景は、雨に煙ったとは言え、感無量でありました。

気が付いたのは、若いユーザーが多かったこと。そして取材チームからは「初めてのエントリーが多かった」という声も聞かれました。熟成されたクルマで埋め尽くされるのが例年のシーンでしたが、新たな血の台頭を感じた舞洲。果たして来年はどうなるのか、今から楽しみます。

“雨にも負けず、
みんなの笑顔に支えられました。
ほんとうに、みなさま、
ありがとうございます!”

—af imp.編集長 熊崎圭輔



↑af imp.スーパーカーニバル開催スタートとともに、雨脚が強くなり、空撮へりは中止しました

↓雨降っても、やっぱり楽しい、ワクワクの舞洲SC。この日のために仕込んだスペシャルな技ありカーをチェックして、みなさん、笑顔が弾けてます!



→見事、ジャンケン大会で、福袋をゲット!おめでとございます!



↑朝早くは、ちょい雨で、みんな、平和なひとときを過ごしていましたね。家族連れで、楽しんでいただけるともaf imp.スーパーカーニバルの良い所なのです



イケテル 注目株のクルマたち Part.1



↑こちらは、九州・佐世保からご参加いただいたスペシャルなVWゴルフ。カラーリングもオチャレさんですね

→札幌から遠路、カーフェリー&自走で、大阪・舞洲まで、ご苦労様です! 帰り大丈夫でしたか?



←車高低過ぎクンのため、龍の子に。みんな、レスキュー中です



↑雨の中、傘をさしつつ、クルマをチェック。女性のお客さまやカップでの参加も多い超大祭。ありがとうございます♡

プロドライブ賞



アウディA3 吉田明弘サン

赤のボディカラーに19インチTWSライツメントをセットアップしたA3にプロドライブ賞が贈られた。選考理由はシンプルにまとめられているところ。オーナーの吉田サンは「次にはプロドライブを検討します」とのこと。

スマート賞



VWザ・ビートル 中山茂蔵サン

スマートのプレゼンター田中サンも個人的に好きだというビートル。今年はなぜか唯一のザ・ビートルのエントリーということで応援したくなったという。ニュービートルからザ・ビートルに乗り換えたほどのマニアです。

OSAKA MAISHIMA

af imp.スーパーカーニバルin舞洲

2018特別賞の発表です!

ドルト賞



BMW M3 尾崎宏幸サン

左右で異色のマジョーラカラーペイントのホイールをセットアップしたM3で受賞。「オーナーのこだわり満載の1台だと思うので」とはプレゼンターのドルト川島サン。長男の敬虎クンとドライブレコーダーをゲット!



バラマンディデザイン賞



ゴルフ 荒木健吾サン

バラマンディデザインHYSTRIX18インチをセットアップ。今回のカーニバルにエントリーするにあたり、このフットギアに履き替えたというオーナーの心意気が伝わった。ホイールコーティング&クリーナーセットをGET!



↓手前のゴールドボディがCOXモデル。人気のCOXボディダンパーをはじめ街乗り中心のセッティングで出足の加速感を強力サポート

2台のフォルクスワーゲンを 試乗体験乗り比べ!

VW TEST DRIVE



→VWジャパン富内サン(左)とCOXスピード高野サンがこだわりの輸入車ファンのクエストや試乗ガイドを担当



←同乗市場ではVWとCOX関係者と濃密なカスタム談義をする絶好のチャンス

→愛車はゴルフ7の登サンは京都から見学参加。同乗試乗は「思った通りジェントルな感じ」とのこと



フォルクスワーゲンは標準モデルのゴルフ・ヴァリアントとCOX仕様のゴルフ・ヴァリアントの同乗体験試乗会を開催。会場外周の一般道で乗り味を比較確認できる絶好の機会。あいにくの雨天でもフル稼働と人気だった。

レイズ賞



BMW 323i
橋本英輔サン

TE37ウルトラ アシストRIPをねじ込んでスパルタンなスポーツセダンに作り上げた橋本BMWが見事レイズ賞を勝ち取った。「レイズ製ホイールの中でもコレだろう!」とボルクレージング開発総指揮者の山口サンもニンマリ。

フォルクスワーゲン賞



ゴルフGTI
吉積 悠サン



プリスターフェンダーのまとめ方のセンスが印象的という選考理由でめでたくVW賞を勝ち取った7GTI。オーナー自身も「誰もやってないことをやれてよかった」と。昨年エントリーできなかった分、嬉しさもひとしお。

ベロフ賞



BMW M5
紙田智広サン

インプ・カーニバルとしては珍しい大雨となったにも関わらず、自慢のエンジンルームのショーアップを貫いたM5をプレゼンター南サンは見逃さなかった。「エンジンルームが綺麗で入場から目立ってました」とベロフ賞を授与。



ライコウ賞



ミニ・クーパース
伊藤理香サン



「この舞台に立つことを夢見ていました」とはオーナーの伊藤サン。夢は叶った。女性オーナーということだけでなくボルシェホイールのセレクトなど意欲的なアプローチが評価され、ミニ用英国風テールライトを見事に獲得。

KW賞



BMW 420i
守屋晃大サン



FORGE TECHの20インチとKW ver3を組み込んだ420iが見事勝ち取った。「伸びしろがありそう。来年さらにステップアップしそうだ」とプレゼンターの中路サン。受賞の守谷サンも「期待に応えられるようにします」と決意も新た。

ワーク賞



ブジョー-3008
高木義一サン

ワーク賞にはフレッシュな新型モデルが選ばれた。車種的にもパーツが少ない中、足元に輝く21インチのワークブランドが誇らしげ。RS-Rサスでローダウンも決め、ワークならではのホイールコーティング剤がプレゼントされた。



雨になんか、負けません!
 やっぱの愛車は、キレイにね
 お掃除大好きな人々



OSAKA MAISHIMA

雨も滴るイクルマたちが集まった。
 超大祭は大雨だって、超楽しい!!



at Imp. SUPER CARNIVAL 2018 in OSAKA MAISHIMA



↑春色の迷彩、ルパンカー。
 これはオシャレです



↑シャレオツな、
 デモカー、チャ
 リもいいね



↑超低空、ディープなホイールが◎ カラー
 リングもスマートにオシャレですね

↑オバフェン、ビス止
 め、迫力満点ですね!

イクテル 注目株のクルマたち Part.2



→アートフルに
 ボディペイント
 されたボルシェ



↓マッチョなリアビューに一目惚れっす



↑VWイオス、イマドキなVW顔に変身
 ←低低なZ4。キャリアーなク
 ルマたちが多く見かけました



↑雨で錆びたのですか? いや
 いや、こーゆー塗装ですね。
 ムム、いいね、コノ感じ..



←良い顔してます。
 色合いもと
 てもクリーンで、
 鮮やか



↑クラシカルでレアなホイールが◎です

12回目の超大祭、雨にも負けず開催!

スペシャルなスタコン。
取材スタッフたちの
撮影現場を拝見!



↑雨にも負けず、すべてのスタコンカーを取材撮影
すべく、スタッフたちは激頑張りました!



↑雨ときどき、小雨、やがて、豪
雨にも負けず、愛車を磨く、み
なさまの姿に感動と愛を感じまし
た。聖地・舞洲、あー、ここはや
っぱりスゴイ場所なのですね



↑→af imp.スーパーカーニ
バルの会場入りする瞬間がワ
クワクの始まりです



←R32&アウディ
の入場シーン、続
々と聖地・舞洲に
スペシャルなクルマ
たちが集合する



↑迫力満点、広島じゃけん..



↑達人・浅田サン
のBMW M4。さすがの貴
族です